

## 提 案 の 概 要

団体名：シンコースポーツ・イオンディライトグループ

(代表企業) シンコースポーツ中部株式会社

(構成員) イオンディライト株式会社

※複数の団体により構成されるグループは各構成団体の名称もあわせて記入する。

### (1) 管理運営全般について

#### ①施設の管理運営に対する方針等

##### 【 基本方針 】

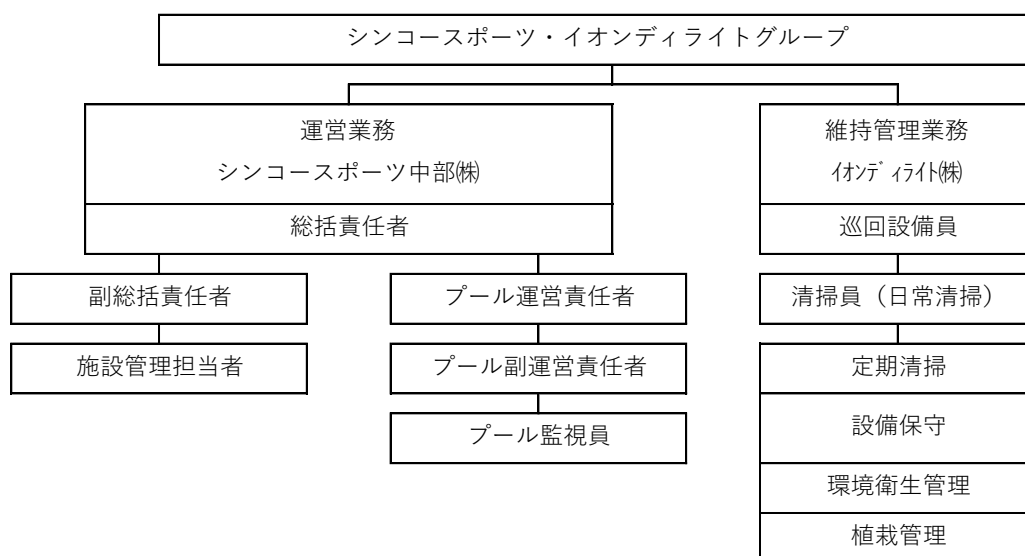
- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 施設としての役割遂行 | 5. 利用促進・収入増加  |
| 2. 平等・公平な施設運営 | 6. 効率的・効果的な運営 |
| 3. 安全・安心な施設管理 | 7. 環境への配慮     |
| 4. 地域との連携     | 8. 公共性の理解     |
- ・ 8つの基本方針を定め、「利用者ニーズに応えた顧客満足度を高める管理運営」、「安全かつ快適な管理運営」に取り組み、「利用者数及び利用件数の拡大」を最大の目標とする。
  - ・ 利用者数及び利用件数の拡大により、施設の設置目的を達成する。

#### ②管理運営体制

##### 【 管理運営体制 】

- ・ 運營業務をシンコースポーツ中部株式会社、維持管理業務をイオンディライト株式会社が担当する。
- ・ 夏季繁忙期や土日、祝日については、プール監視員の増員を図り、安全かつ万全な体制を構築する。

##### ■ 管理運営体制図



##### 【 平等利用の確保 】

- ・ 地方自治法、関係条例及び同施行規則に則し、適正な手続きによる管理運営に務める。
- ・ 利用者との直接対応・電話対応等すべての利用者への平等・公平な接客対応に務める。
- ・ 窓口申請や講座等申込について、同時に申請があった場合、また定員を超えた場合等抽選など公平かつ明確な説明が可能な方法により決定する。

- ・施設運営、事業運営にかかる情報を施設ホームページ、SNS、広告媒体等を駆使し、広く住民に公平に伝達する。
- ・障害者スポーツ指導員や、サービス介助士等の有資格者を配置し、高齢者や、障害を持たれている方が安心してご利用いただける環境を構築する。

#### 【人材育成】

- ・貴組合の代行者として、高品質なサービス及び、安全かつ快適な利用を提供することができる高いレベルでの均一な人材を育成する。
- ・研修については、「教養研修」「専門研修」「フォローアップ研修」の3段階に分け、採用（入社）から業務経験に応じ、段階的に実施。施設を管理する上で直接的、間接的に必要となる資格取得を奨励する。

#### 【災害時の危機管理体制及び事故発生時の対応】

- ・災害時には危機管理対策本部を設置し、貴組合・消防本部・警察等関係機関との協力、連絡体制を構築する。人命救助を最優先としたうえで、「危機管理・安全管理マニュアル」にもとづき、地震、火災、風水害等各場面に応じた緊急対応を行う。
- ・事故発生時には、現場への急行、迅速な救助、救急車の要請を行うなど、被害者の救護を最優先に対応する。また、事件性があるものについては、状況に応じ、警察へ通報する。
- ・災害、事故等緊急時に備え、避難訓練や一次救命処置、応急手当等救命救急訓練を定期的実施し、職員全員に技能習得を図る。

#### 【情報の保護及び管理体制】

- ・「個人情報保護法」「北名古屋衛生組合個人情報保護条例」「北名古屋衛生組合情報公開条例」等の関係法規を遵守した情報保護、管理体制に努める。総括責任者を情報保護責任者とし、マニュアルや規則の策定、研修教育の実施、有事の対策を構築する。

#### 【施設修繕・保守点検計画】

- ・施設修繕については、貴組合が策定する温水プール個別施設計画及び維持管理台帳にもとづき、施設の保全に務め、施設の長寿命化を果たしていく執行に努める。
- ・保守点検については、日常点検、年間計画にもとづき、法定点検及び定期点検を実施する。

### (2) 実施業務の計画について

#### ①指定管理業務

##### 【利用者意見の聴取・反映方法】

- ・利用者の意見・要望は「利用者とのコミュニケーション」「ご意見箱」「アンケート」等により聴取し、管理運営ミーティングにより実現性の有無を速やかに判断し、実現可能なものは迅速に準備に取り掛かり、実現困難なものは、理由を明確にしたうえで掲示板やホームページに公表し、利用者への説明責任を果たす。

##### 【利用促進策】

- ・提案する利用促進方策を実現し、利用者数及び利用件数を拡大する。
- ・施設ホームページ、SNS等情報通信及び有料広告、折込広告等紙媒体を駆使した広告宣伝を実施する。
- ・明るく気遣い・心遣いの行き届いた接遇・接客レベルの高い職員を配置する。

- ・ 指定管理業務、水泳等指導業務など経験豊富な専門スタッフ及び有資格者を配置する。
- ・ スポーツ、運動を継続（継続利用）させるための無料サービスやインセンティブを与えるサービスを提供する。
- ・ 貴組合の施策として実施するライフステージに応じた「指定講座」を開催する。
- ・ 利用者数及び利用件数を拡大する自主事業を計画する。

#### 【 地域連携 】

- ・ 「プール無料開放」「お客様感謝D a y（コーヒー無料サービス）」等地域とのつながりを深め、地域の活性化に貢献する地域貢献事業を定期的に開催し、「地域に開かれた身近な施設」を目指す。
- ・ 「普通救命講習会」「着衣泳・水難事故予防講習会」など住民の命と安全を守る地域や社会に貢献する地域貢献事業についても開催する。
- ・ 地域への出張教室「アウトリーチ事業」を推進し、地域住民に施設のPR、スポーツ・健康づくり活動に身近にふれていただける機会・場を提供する。

#### 【 サービス向上の取組み 】

- ・ 指定講座・自主事業講座の実施 < 指定講座・自主事業 >
- ・ ラウンドフィットネス®の開設 < 指定講座 >
- ・ ワンポイントアドバイス（無料プログラム）の実施 < 継続利用促進策 >
- ・ スタンプ（ポイント）カードの導入 < 継続利用促進策 >
- ・ 「はぐみん」「びよか」適用割引サービスの実施 < 継続利用促進策 >
- ・ 水中運動器具の設置 < 継続利用促進策 >
- ・ 体組成分析装置（In Body）の設置 < 継続利用促進策 >
- ・ 休館日の削減（開館日の増加） < 自主事業 >
- ・ 始業前団体貸出の実施 < 自主事業 >
- ・ ジュニアスポーツクリニックの開催 < 自主事業 >
- ・ グループアクアレッスン開催 < 自主事業 >
- ・ ニチレイチャレンジ泳力検定会の実施 < 自主事業 >
- ・ 物品販売、自動販売機の設置 < 自主事業 >
- ・ 温水プール無料開放の実施 < 地域貢献事業 >
- ・ お客様感謝D a y（コーヒー無料サービス）の実施 < 地域貢献事業 >
- ・ 季節イベントの開催 < 地域貢献事業 >
- ・ アウトリーチ事業 < 地域貢献事業 >

## ②自主事業

- ・ 施設の設置目的を果たし、住民サービスの向上を図るため、自主事業を実施する。
- ・ 休館日を削減し、サービス向上、住民の利用機会を確保する。
- ・ 始業前団体貸出を実施し、地域中学・高等学校への練習場所の提供、競技力向上に貢献する。
- ・ 趣味教養講座、環境学習講座を実施し、スポーツ活動とともに、住民の生涯学習活動の推進と余熱施設の役割として環境の大切さを学ぶ機会を提供する。
- ・ 利用者の利便性を高める物品販売と自動販売機を設置する。
- ・ 「ジュニアスポーツクリニック」「グループアクアレッスン」等イベント事業を定期的に開催し、施設の認知度向上、利用促進を図る。

(3) 収支計画について

①管理運営にかかる費用等

<年度ごとの指定管理料の提案額>

(単位：千円)

| 区 分   | 指定管理料  |
|-------|--------|
| 令和4年度 | 26,151 |
| 令和5年度 | 40,254 |
| 令和6年度 | 41,345 |
| 令和7年度 | 39,178 |
| 令和8年度 | 39,217 |

<年度ごとの収支計画>

【管理運営経費】

(単位：千円)

| 区 分   | 管理運営経費 |
|-------|--------|
| 令和4年度 | 42,939 |
| 令和5年度 | 70,738 |
| 令和6年度 | 72,395 |
| 令和7年度 | 72,908 |
| 令和8年度 | 74,252 |

【利用料金収入】

(単位：千円)

| 区 分   | 利用料金収入 |
|-------|--------|
| 令和4年度 | 7,355  |
| 令和5年度 | 12,159 |
| 令和6年度 | 12,275 |
| 令和7年度 | 12,423 |
| 令和8年度 | 12,684 |

【指定講座・自主事業収入】

(単位：千円)

| 区 分   | 指定講座収入 |
|-------|--------|
| 令和4年度 | 9,433  |
| 令和5年度 | 18,325 |
| 令和6年度 | 18,775 |
| 令和7年度 | 21,307 |
| 令和8年度 | 22,351 |

【経費削減の取り組み】

- ・ 指定管理業務を行うにあたり、管理運営経費の中で大きな割合を占める人件費、光熱水費及び業務委託費について縮減策を講じる。なお、光熱水費の縮減により、貴組合の歳出削減に貢献する。
- ・ 変形労働時間制を採用し、短時間労働等、柔軟な勤務体制を構築することにより、人員配置を効率化、またマルチジョブによる業務の効率化を図り、人件費を削減、省エネルギー診断、設備・機器の運用改善による光熱水費の縮減他、委託業務の直営化を図り、委託時の管理諸経費の削減を図るなど経費の縮減に努める。